

図/書/館/だ/よ/り

子どもの本棚

子どもたちに勧めたい本をご紹介します。
本選びの参考にしてください。

『くんちゃんのはじめてのがっこう』

作：ドロシー・マリノ 訳：まさきるりこ 出版社：ペンギン社

ピカピカの春です。“はじめて”的不安とドキドキを優しく「大丈夫！」の勇気に変えてくれる絵本です。

子グマのくんちゃんは今日から1年生。「ぼく、学校へ行くんだよ。」と、森の中で出会う動物たちに声をかけながらはりきって学校へ出かけました。そして、学校に着いたくんちゃん。上級生たちは教科書を読んだり、字を書いたり、計算をしたりしています。ところが、字が読めないし書けないし、計算もできないのに先生にあてられるところなど、どんどん心配になって小さくなっていくくんちゃん…授業が進むにつれて自信をなくし、とうとう開いている戸から教室を抜け出てしまします。くんちゃんは、こっそり窓から顔をのぞかせてクラスの様子をうかがいます。先生は友だちのハリエットに、「あなたの名前はハリエット。同じ“は”で始まる言葉を知っていますか？」と聞いて、次にスージーの“す”で始まる言葉を聞いています。くんちゃんは「ぼくも知ってる。」と心の中で思います。「くんちゃんの“く”で始まる言葉を知っていますか？」という先生の質問に、くんちゃんは「くま、くるみ、くまんばち。」と窓の外から思わず叫んでしまいました。こ

れならできるよとくんちゃんは自信がわいてきます。先生がにっこり笑って「入ってらっしゃい、くんちゃん。あなたの座る場所はここですよ。」とくんちゃんに優しく言ってくれました。

‘初めての学校ってどんな感じ？お友だちは？お勉強は？’と、学校へ入学することへのワクワク感と新しい生活の始まりへのドキドキ感がくんちゃんの生活を通して感じられます。新しい世界を経験する気持ちにそっくりです。誰でも新しい環境へ飛び込むのは不安に感じ、そして勇気が必要です。春から入園・入学という期待と不安でドキドキの子どもたちはもちろん、進級する子どもたちにもぜひどうぞ。これから新しいことにチャレンジする子どもたちにもぴったりの絵本です。くんちゃんの不安も期待も共感できるでしょう。絵本を読むうちに、期待や不安な気持ちが和らいで、きっとくんちゃんと同じように笑顔になれます。



Peek a Boo

～あかちゃんとおかあさんの絵本の時間～

4月15日(火) 10:30~11:00 ☆毎月第3火曜日☆

乳幼児と保護者を対象に、1F絵本コーナーで手遊びや読みきかせをしています。どなたでもお気軽にお越しください。

くつしたのあな

4月19日(土) 14:30~15:00 ☆毎月第3土曜日☆

5、6歳から小学生の皆さんそのためのおはなし会です。ストーリーテリングや絵本の読みきかせをしています。是非、遊びにきてください。

開館時間	本館 枝川分室	9:30~18:00
休館日	本館	毎週月曜日・祝日 館内整理日(30日水曜日)
	枝川分室	月・水・金・日・祝日
電話番号	本館	850-4360
	枝川分室	850-4350

<http://inolib.town.ino.kochi.jp>

4月の展示

- ・絵本作家 エルサ・ベスコフの世界
- ・子どもでも大人でもないヤングアダルト
- ・春のおすすめ絵本